

若者女性未来応援成プレゼンテーション 審査講評

団体名:小安峡温泉きらめき女子会

事業名:小安峡温泉×女将 魅力発掘おもてなし向上プロジェクト

全体講評

- 女性ならではの視点で地域を盛り上げようとする企画となっていると感じた。フォトコンテストの参加者を増やすためにも審査員に関してはネームバリューのある人も入れたほうが効果は上がると思う。
- 市外及び県外の方々への周知の方法として、インスタのハッシュタグの活用は効果があると感じた。今後とも継続した女性ならではの目線の取組を期待したい。
- 2年目の事業であり、昨年の効果についてのお話があれば良かったと感じた。SNSの発信や募集がほとんどであるので、全国的な宣伝効果があると思うが、SNSの中でも審査員になってもらうことで、もっと身近に感じてもらえるかも知れない。
- 現状では主に県外やこれまでの来場者の方々を対象の企画に感じたが、周知やPRのやり方で地元の方々にも参加しやすい環境の整備をすることで、改めて地元の良さを体験の中から意識付させられる内容だとも感じた。地域全体を巻き込みながら行うことで今後の地域において発展性が大いにある企画である。
- より多くの方に小安峡の魅力を知ってもらうためにフォトコンテストのハッシュタグに居住地を入れるなど、工夫がされていると感じた。

検討・期待する点

- フォトコンテストに関して、写真好きな人にとれば審査員が誰なのかで応募しようか決める方が多い。名のある方に審査してもらったほうが名誉なこともある。観光・ジオパーク推進課で「ゆっくりひとめぐりフォトコンテスト」をやっており、審査員として仙北市在中の写真家小松ひとみさんをお願いしている。小安峡に何度も滞在して写真を撮ったりしているようなので、コンタクトを取って審査員としてお願いしてみるのもよいのでは。
- SNSを見ての方が審査できるような参加方法があるともっと広がりがあると思う。SNSでの審査と審査員との総合的な審査方法もよいのでは。効果が上がるようにぎわい創出の仕方の工夫をお願いしたい。
- フォトコンテストで集まった写真については、事業終了後も上手く活用していただきたい。
- 小安峡温泉の情報発信については効果的だが、この事業(取組)の周知も検討をお願いする。